



スマホ・ケータイ安全教室を行いました

5月30日(金)の3限にスマホ・ケータイ安全教室を行いました。NTT ドコモの方を講師に、リモートで講話をしていただきました。生徒は準備していただいたワークシートに書き込み、隣同士で意見交換をしながら、どのくらいリスクがあるかを考えることで、どのように使うことができれば上手な活用につながるかを考えました。

まず、SNS を使い過ぎるリスクについて考えました。やめにくさのポイントとして、

- ①『内容』によるやめにくさ
- ②『対人関係(誘われる相手)』によるやめにくさ
- ③『サービスの機能』によるやめにくさ

を教えてくださいました。

この3つのポイントを理解した上で、やめたいときにどのように工夫するかを考えました。ドコモの方からのアドバイスとして、以下のことを教えてくださいました。

- ☐ 終わりたい時間の10分前の合図(アラーム)を準備しておく
- ☐ 周りの人や時間制限機能に頼る
- ☐ 小さい楽しいことを用意しておく

次に、写真をSNSで発信することのリスクについて考えました。SNSの特性として、

- ①『記録性』一度投稿したら消すことはできない
- ②『特定性』住所や名前などの個人情報が特定される
- ③『拡散性』自分が知らせたくない人にも知られてしまう



この3つの特性を理解した上で、写真をSNSで発信するリスクを見積もるポイントとして、

- ☐ 周りの人がどのように映っているか
- ☐ 個人情報につながるものがあるかどうか
- ☐ 悪ふざけや危険な写真は慎重になる必要がある

を教えてくださいました。

以上のことをふまえた上で、SNSを上手に活用してほしいとのことでした。

その後、津島市人権擁護委員会の方から、もし自分が被害を受けた時、自分の人権を守るための対処法を教えてくださいました。もし、自分の人権を侵害されるような内容が書き込まれたら、URL情報をメモし、『開示請求』『削除依頼』をすることができる。法務局でそういったことができる事案として、

- ① 名誉棄損に該当するか
- ② 侮辱にあたるかどうか
- ③ プライバシーの侵害にあたるかどうか

があるそうです。

もし、自分がそういった被害を受けたら、まずは周りの大人に相談しましょう。

【スマホ・ケータイ安全教室後の生徒の感想】

- ・リスクの見積もりは人によって違うので、自分の意見だけでなく、周りの意見にも耳を傾けていきたい。
- ・写真1枚でも自分の住んでいる場所や学校など簡単に分かってしまい、友達や家族にも迷惑をかけて傷つけてしまうこともあるので、考えて発信しようと思った。
- ・自分がよければ発信するのではなく、周りの人のことも考えることが上手な使い方につながると思った。
- ・友達が写真に写っていたら友達に許可をとってから投稿するなどしてトラブルを防ぎたい。
- ・私も勉強が嫌でスマホを見始めたら何時間も使ってしまうことが多いので、気を付けて使いたい。